

防災ノススメ

第5回目 「災害時の情報収集」



移 動性の高気圧が周期的にやってきて、春のよう

に穏やかに温かくなる日があるため、11月から12月上旬は、旧暦で「小春」と呼ばれています。また、この時期は比較的災害が少ないとされていますが、もしもの災害に備え、一度、災害時の情報収集を確認しましょう。

台 風や大雪などが来る場合は、事前に気象庁から発表される情報を確認しましょう。特に、大きな災害が迫っている場合、各メディアでは繰り返し災害の危険性を発信しています。このような場合は、自分や家族の身を守ることを第一に考え、避難の

準備などもしましょう。

災 害が発生した場合、被害状況や生活関連情報などを入手できるようにしておくことが重要です。情報はテレビやラジオ、インターネット、SNSなどから取得

できますので、あらかじめ自分の生活状況に合った情報の入手方法を確認しましょう。また、災害時は停電も予想されますので、ラジオやスマートフォン

の予備バッテリーを準備しておくことも大切です。このほか、大きな災害が発生すると、デマ情報が流れる可能性もあります。情報の出どころにも十分に注意しましょう。

災害情報はNHKのdボタンで確認できます



リモコンのdボタンを押してデータ放送のメニュー画面が表示されたら、確認したい防災情報を選択し、「決定」ボタンを押してください。「気象情報」や「避難情報」を知ることができます